校長室だより 第10号

校長　瀧　俊彰

体育祭まであと一週間！南中ソーランの猛練習！

いよいよあと一週間で体育祭を迎えます。９月の上旬は雨が多く運動場で練習する機会が少なくなりました。今週は全学年そろっての練習が三回行われましが、４連休もあり全体で練習できるのは予行の日の１回限りです。

月曜日の練習では振り付けの正確さ、移動の早さ、声の大きさも満足できるものではありませんでした。リーダーがそれぞれの考えを出し合って変えていくべき点を話し合い、全体におろして注意点を再度やり直していました。

水曜日の練習は最初から運動場で行われました。振り付けは大体そろってきましたが、移動が遅いのが目立ちました。最初の一歩が遅れていました。そこで、再度フォーメーションを見直し修正を加えていきました。そして、マーカーを外してポジションの再確認を行ったの後の最後の一回は気持ちも入ってきたように思える出来でした。

今週最後の木曜日の全体練習。今までの練習の成果がはっきりと表れた演技でした。気持ちも入り、声もしっかり出せていました。顔つきも変わってきて、満足そうな笑顔で取り組めるような生徒も増えてきています。もう少しオーバーな動きが出れば完璧です。来週の本番が楽しみです。

第二回修学旅行説明会

９月１７日に第二回目の修学旅行説明会が行われました。修学旅行は５月末に予定されていましたが、コロナウイルス感染防止の観点から延期しました。その後、市や学校関係者、旅行業者と何度も協議し、感染状況や社会の情勢を見ながら８月末に内容を少し変更し、１０月に実施することを決定いたしました。文部科学省のガイドラインには「感染予防対策を適切に講じ、生徒の心情を鑑みて、教育的意義を踏まえて実施の方向で」、岸和田市教育長よりの通達には「修学旅行については学校で学んだことを実体験する貴重な機会であり、思い出づくりのための場」「国や府から修学旅行中止の指示がない限り中止の要請はしない」との文章があり、実施決定のよりどころとなっています。

当然のことながら、実施にあたり学校生活と同様に感染防止対策を徹底することが一番の条件です。さらに、訪問先の受け入れの状況を把握すること、不特定多数と密な状況で接するような場所を避けること、感染者が確認された場合の対応等を十分に留意していきます。

前回の説明会から大きく変更した点は、ジャンボタクシーを利用しての東京都内の自由研修を中止し、一台のバスを使って全員で横浜市内の散策を行う予定にしたことです。その他にも感染防止用具の準備や公共交通機関（新幹線）の中での行動について変更した部分もあります。「備えあれば憂いなし」のことわざ通り、できうることは全て行うようにします。

修学旅行までに感染状況が少しでも収束の方向に向かってくれることを願います。そして、一生に一度の「中学校の修学旅行」が思い出深いものになることを期待します。

令和　２年　９　月　１８日　　岸和田市立山滝中学校